お施主さま用

CAZASシステム

取扱い説明書

ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目　次

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のため、必ずお守りください。
「CAZAS システム」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。もしこの取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1. この取扱い説明書に記載してある注意事項が、すべての危険を含んでいるわけではありません。したがって、「CAZAS システム」のご使用およびお手入れを行う際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2. この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3. この取扱い説明書についての質問又はより詳しい情報が必要な場合は、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-4134-33

警告用語の種類と意味

※この章では「CAZAS システム」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

この「取扱い説明書」では、危険度（又は事故の大きさ）にしたがって、次の 2 段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意　味
⚠警　告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
お　願　い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

（安全のため、必ずお守りください）

⚠ 警　告

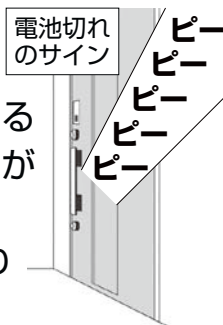
●植え込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、ドアの発信アンテナ（カードリーダー部に内蔵）からの電波が植え込み型心臓ペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがありますので、発信アンテナ（カードリーダー部に内蔵）から22cm 以内に植え込み型心臓ペースメーカーが近づかないようにしてください。

お願い

■電池が切れたり、カードキーが破損するとカードキーでの解錠操作ができなくなりますので、CAZAS システムを使用されるときは次の内容をお守りください。万が一の事態に備えてカギ（●━）も携帯するようにお願いします。

1 電池切れになる前に交換してください。

動作の度に「ピー」音が 5 回鳴り、施解錠ランプが橙色に点滅することでもうすぐ電池が切れることをお伝えしています。「ピー」音が鳴る場合はお早めに電池を交換してください。

※完全に電池が切れると動かなくなり、「ピー」音が連続で 5 秒間鳴ります。

2 カードキー、タグキーの中にはいっている電子部品が破損するおそれがありますので以下の使用方法をお守りください。

●ポケットやバッグの中などに入れて湾曲をくり返さないでください。

●折り曲げないでください。

●窓際や車のダッシュボードの上など高温となる場所に置かないでください。

●穴を開けたり、キズを付けたり表面がへこむほどの衝撃をくわえないでください。

●タグキーをアクセサリーと共に取付ける場合、アクセサリーとぶつかり合い電子回路が破損する場合がありますので軽くて角のないアクセサリーを選ぶようにお願いします。

3 次の条件下では作動しない場合がありますのでご注意ください。

・金属ケースの中に入れたり、電波の通り難い材質で覆われた状態でかざした場合

・通信中の無線通信機器（携帯電話や無線機など）と一緒にかざした場合

・玄関の近くにパソコンやテレビなどノイズを出す電化製品や無線通信式の電化製品がある場合

・小銭のたくさん入った財布に入れてかざした場合

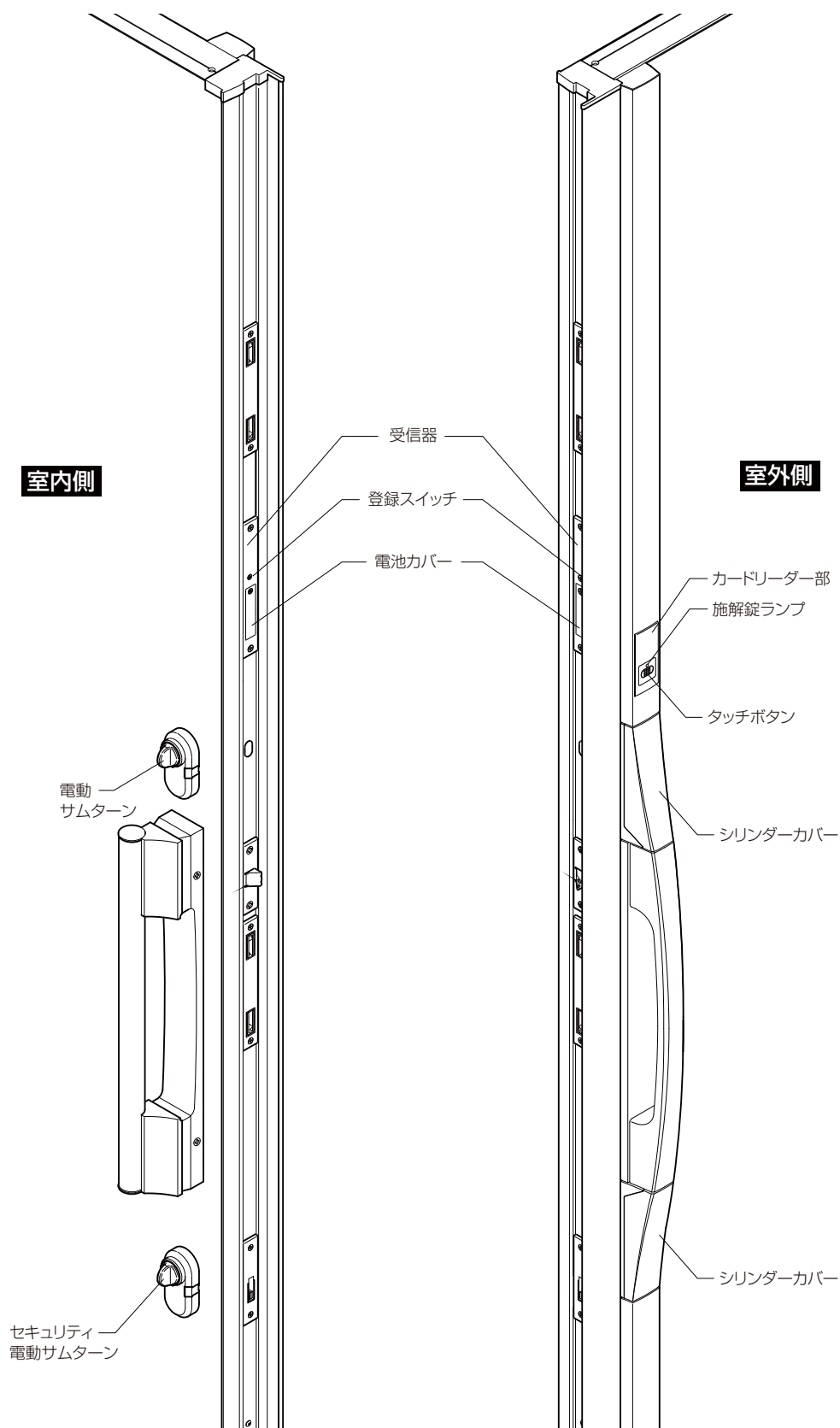
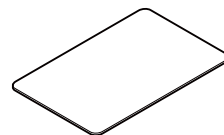
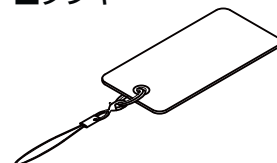
・複数の非接触型 IC カードと一緒にかざした場合

4 周囲温度が著しく下がると正常に動作しなくなる場合があります。

・CAZAS システムの使用可能範囲は－ 10℃～ 50℃になります。この範囲をこえる場合は電気錠が使えなくなるおそれがあります。又、周囲の温度が下がると電池の消耗が早くなります。

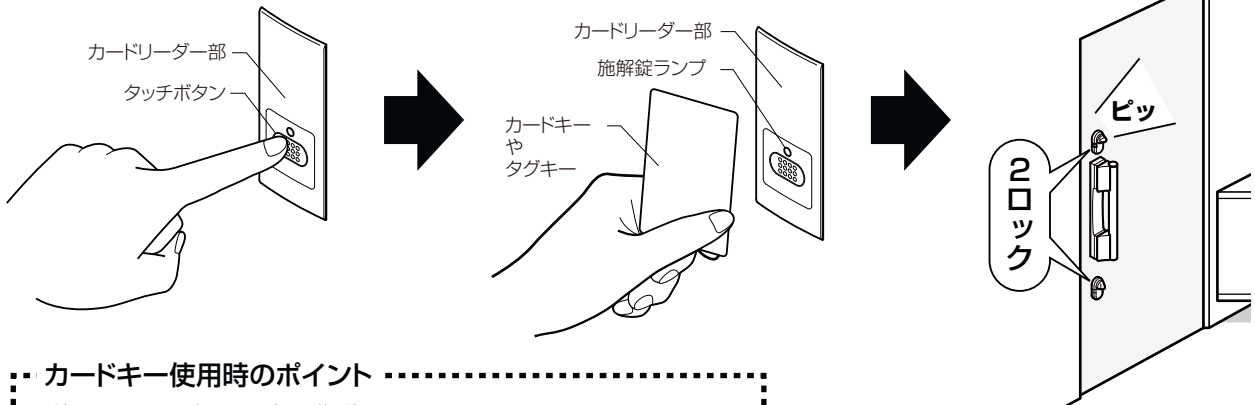
各部の名称

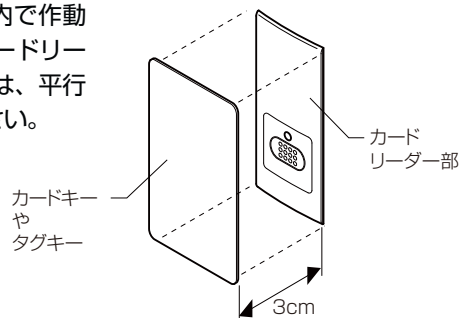
※本説明書は、アヴァントスのストリームハンドルの図で説明しています。
把手形状、シリンダーカバーの有無、タッチ付電動サムターンの上下の向き、箱錠の位置、専用リモコンなどは、商品によって異なります。

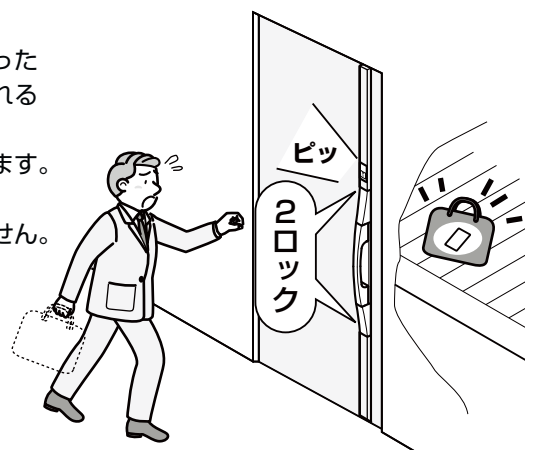
システム全体の名称

※カードキー、タグキーとの使い方は同じです。本説明書では、以後「カードキー」にて説明します。

CAZAS システムについて

● CAZAS システムとは、玄関ドアのタッチボタンを押してカードキーをカードリーダー部に近づけると解錠し、その後、自動的に施錠する大変便利なシステムです（下図参照）。又、従来のカギ（🔑）での操作も可能です。
●カードキーと玄関ドアの間では、ID コードの照合が行われています。ID が一致しない限り解錠することはできません。又、ID は特殊な方法により暗号化されており、複製できません。
●室内側からの施解錠は、手動でのサムターン操作になります。
●不正解錠防止の為、20 秒以内に２ロックの解錠操作を完了しないと、再び施錠しますので、カギ（🔑）や手動でのサムターン操作により解錠する場合は、20 秒以内で２ロックとも解錠してください。

①「ピッ」と音が鳴り、施解錠ランプが点滅し始めます。
②施解錠ランプ点滅中（約 5 秒）にカードキーを近づけると施錠時には解錠、解錠時には施錠 します。
③ドアを開けて閉めるか、そのまま 30 秒経つと自動施錠されます。

カードキー使用時のポイント

●約 3cm の平行面以内で作動します。なるべくカードリーダー部とカードキーは、平行にして近づけてください。

アドバイス

●カードキーで解錠した場合は、自動施錠されます。
※帰宅時に、カードキーで解錠した場合は、家の中にカードキーをいったん置いて、外に出ないようにしてください。ドアが閉まり、閉出されるおそれがあります。
●自動施錠する機能が不要な場合は、自動施錠を OFF にする事ができます。詳しくは、P.9 を確認してください。
●サムターンやカギ (🔑) を手で回して解錠した場合は自動施錠しません。

カードキーを使っての操作方法

●付属のカードキー・タグキーは登録済です。
●追加のカードキーやタグキーを購入していただいた場合は登録が必要です。登録がお済みでない場合は、必ず登録操作を行ってください。追加のカードキーの登録方法は、P.8 を参照してください。

1 帰宅時の解錠・施錠

解　錠

●カードリーダー部のタッチボタンを押します。
（ピッと鳴り施解錠ランプが点滅を開始します。）
施解錠ランプ点滅中（約５秒間）にカードキーを近づけると解錠します。（ピッピッと２回鳴ります）

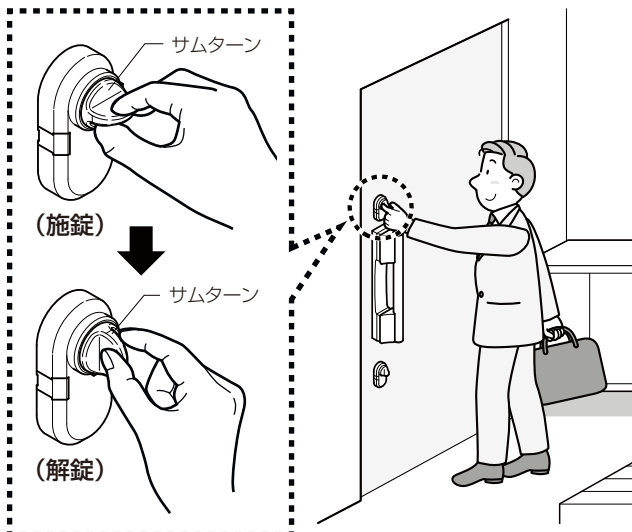
施　錠

●ドアを開け室内に入り、ドアが閉まると自動施錠します。（ピッと１回鳴ります）
※ドアの開閉を行わないまま、30 秒経つと自動施錠します。
※自動施錠の機能が不要な場合は、OFF にすることができます。切換え方法は P.9 を確認してください。

2 外出時の解錠・施錠

解　錠

●上下サムターンを手動で解錠します。

アドバイス
●不正解錠防止の為、20 秒以内に２ロックの解錠操作を完了しないと、再び施錠します。

施　錠

●ドアを開け室外に出た後、カードリーダー部のタッチボタンを押します。（ピッと鳴り、施解錠ランプが点滅を開始します。）
施解錠ランプ点滅中（約５秒間）にカードキーを近づけると施錠します。（ピッと１回鳴ります）

※施解錠ランプの表示、確認音の詳細については P.11 を参照してください。

お願い
※サムターンやカギ（　）を使って手動で解錠した場合は自動施錠しません。外出時は、カードキーなどを使い、施錠操作を確実に行ってください。

カギ（🔑）による操作方法

●室外側からシリンダーにカギ（🔑）を差込んで、施錠・解錠を行います。

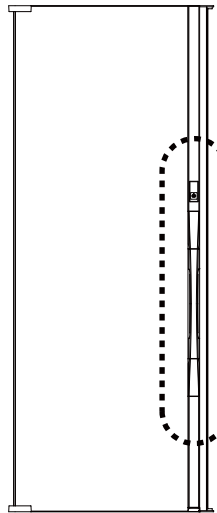
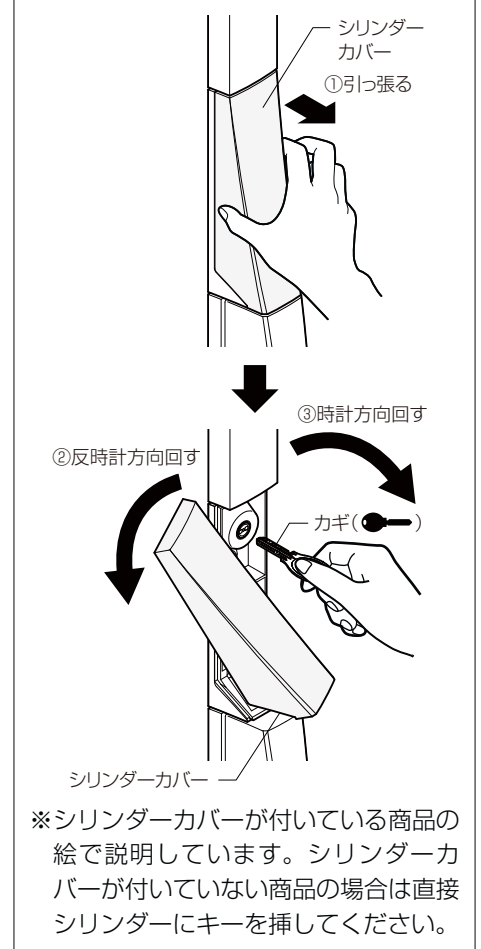
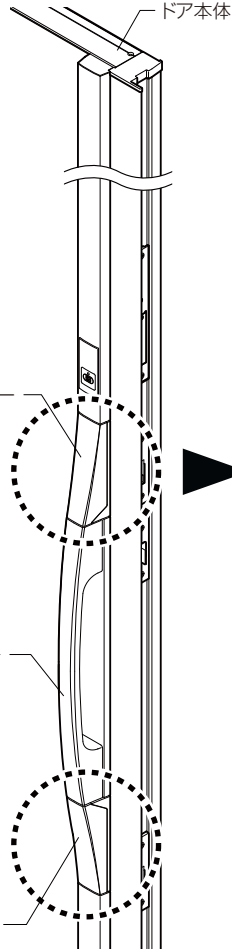
アドバイス

●錠の解錠を手動で行うと自動施錠されません。
連続して解錠状態にしたい場合は、カギ（🔑）もしくはサムターンを手で回して解錠してください。

●不正解錠防止の為、20 秒以内に 2 ロックとも解錠させないと、再び施錠しますので、カギ（🔑）で解錠する場合は、20 秒以内で 2 ロックとも解錠してください。

■ドア本体姿図（室外側）

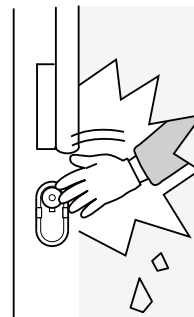
■上シリンダー

※シリンダーカバーが付いている商品の絵で説明しています。シリンダーカバーが付いていない商品の場合は直接シリンダーにキーを挿してください。

セキュリティ電動サムターンについて

1 機能について

●セキュリティサムターンを取外すと解錠できなくなります。

アドバイス

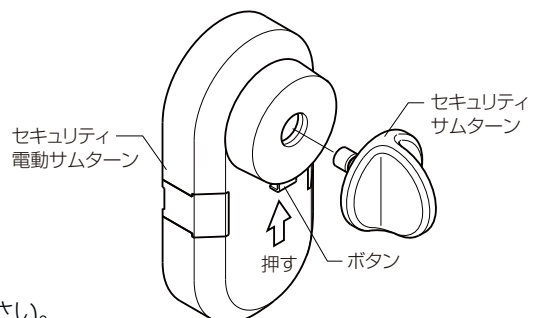
●就寝時や外出時にセキュリティサムターンを外しておくと、ドアのガラスを割られて不審者に侵入されにくくなります。

2 使用方法

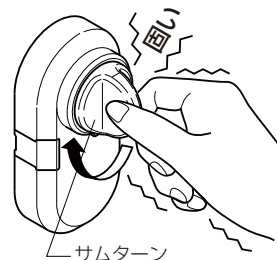
外し方

●ボタンを押しながらセキュリティサムターンを引っ張ってください。

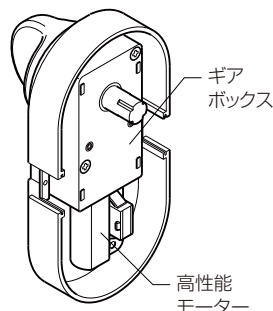
※セキュリティサムターンは、(縦)でも(横)でも外せます。

取付け方

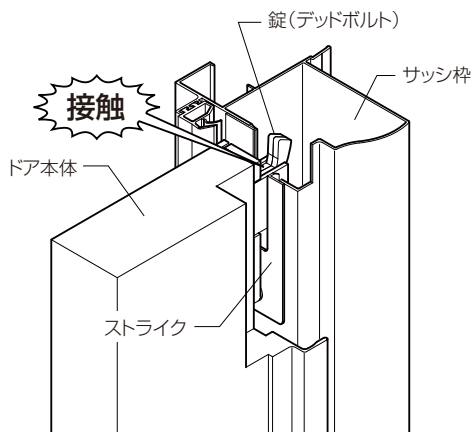
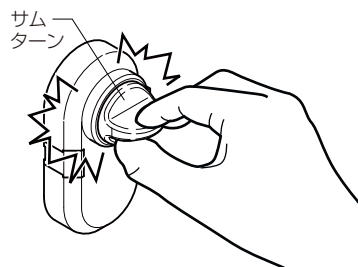
●ボタンを押しながらセキュリティサムターンを差込んでください。

電動サムターンの操作上の注意事項について

●手でサムターンを回すと、固い場合がありますが、これはサムターン動作（電動）中に負荷を受けた際に、部品を保護するクラッチ機能が働いた為で、故障ではありません。電動で動かすと正常に戻ります。

クラッチ機能とは

●電動サムターンは高性能モーターが回転することで動作していますが、動作中に負荷がかかるとモーターが故障してしまうおそれがあります。この為、電動サムターンには、モーターが壊れないように負荷を受けるとモーターを空回りさせて負荷を受け流す機能（クラッチ機能）が付いています。この機能が働いた後にサムターンを手で回すと固くなっている場合があります。

■電動サムターンの裏側

サムターンが固くなる状態について

●以下の操作を行うとサムターンが固くなる場合があります。

①動作（電動）中に風が吹いてドアが押されたり動作中にドアを開けるなどで錠（デッドボルト）がストライクに接触してしまった。

②動作（電動）中にサムターンを触ってしまった。

※特に登録スイッチを押した後の、電動サムターンが一度動くときは注意してください。触ってしまいその後、サムターンが固くなる場合は登録スイッチをもう一度押して電動サムターンを動かしてください。

③自動施錠する際、サムターンが電動で動くよりも早く手で回して施錠した。

アドバイス

●固くなったサムターンを手で回しても壊れることはありませんがカードキーを使って操作をして復帰させてください。
●サムターンが固くなったときはカギ（🔑）を使っても固くなります。

カードキー、タグキーの登録・抹消

登録方法

使用したいカードキーを『登録手順』の通りに登録してください。別途有償品のカードキーやタグキーを追加することで合計 8 枚まで登録し、使用することができます。

（例 1）6 枚登録済みで、そこに 2 枚追加して、合計 8 枚にする場合

	登　録　済　み	未　登　録
初　期	①　②　③　④　⑤　⑥	⑦　⑧
○ 【正しい方法】①から⑧を登録	①　②　③····⑧	
× 【間違った方法】追加分⑦と⑧のみ登録	⑦　⑧	①····⑥

①から⑥までのカードキーは使用できません。

登録データの抹消方法

登録を抹消したいカードキー以外を『登録手順』の通りに登録してください。再登録時に登録しなかったカードキーは未登録となり、使用できません。

※登録スイッチを押しても、カードキーを登録せずに 30 秒が過ぎた場合は、登録データは抹消されません。登録スイッチを押す前の登録状態のままです。

（例2）6 枚の登録済みカードキーの内、カードキー①の登録データを抹消する場合

	登　録　済　み	未　登　録
初　期	①　②　③　④　⑤　⑥	
○ 【正しい方法】②から⑥までを登録	②　③　④　⑤　⑥	①

登録手順

①登録するカードキーを準備してドアを開け、受信器中央部のねじ（M3 × 5）又はキャップを取外します。つまようじ、ヘアピンなどの細い棒を利用して、登録スイッチを押します。（約 1 秒）

電動サムターンが一度動き、ピッピッピッとブザーが 3 回なります。
※錠（デッドボルト）が一度出ますので、枠などを傷つけないよう、必ずドアを開けたまま保持してください。

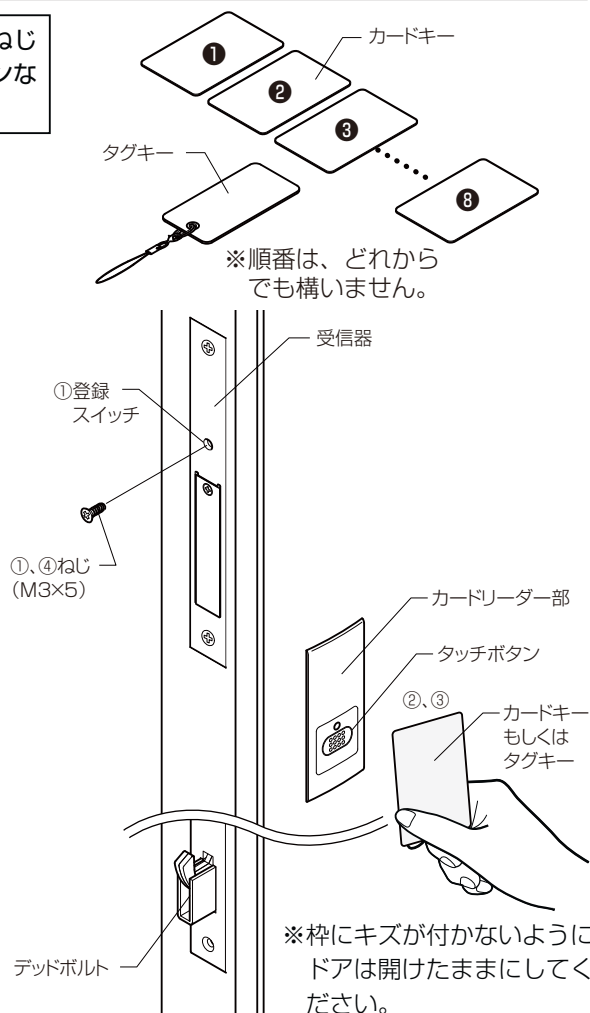
②30 秒以内にカードキーをカードリーダー部にかざします。

登録枚数分ブザーが鳴ります。
（例：1 枚目→ピッ、3 枚目→ピッピッピッ）

③ 30 秒以内に次のカードキーをかざします。（登録枚数分繰返します。）

30 秒後、ピー音の後に登録枚数分のピッ音が鳴ります。
※ 8 枚登録した場合はすぐにピー音とピッ音が 8 回鳴り、登録終了となります。

登録終了

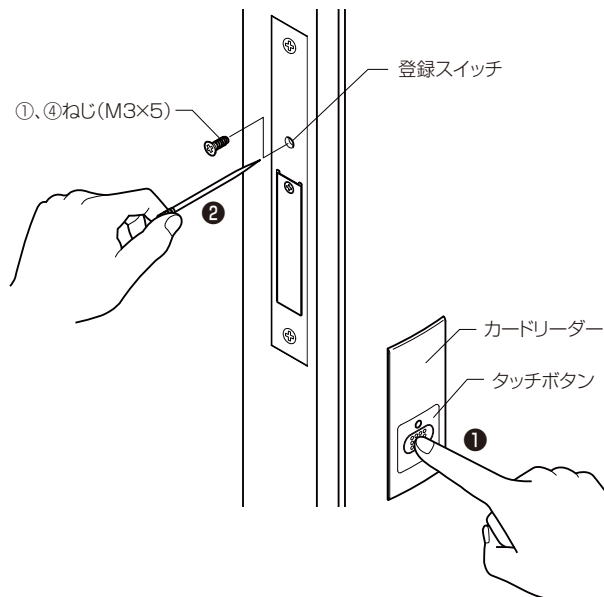
④ねじ（M3 × 5）又はキャップを取付けます。

自動施錠機能の切換え

自動施錠機能について

■自動施錠機能とは

●カードキーを使って解錠した後、ドアを開け、閉めると自動的に施錠されます。又、カードキーをつかって解錠したあと、ドアを開けずにそのまま 30 秒経つと自動的に施錠されます。

※出荷時は自動施錠機能「ON」に設定されています。

自動施錠機能の ON/OFF 切換え手順

お願い

●登録スイッチを押す際に安全ピンや千枚通しのような先が尖ったものは使用しないでください。
スイッチに穴が空き、破損するおそれがあります。

アドバイス

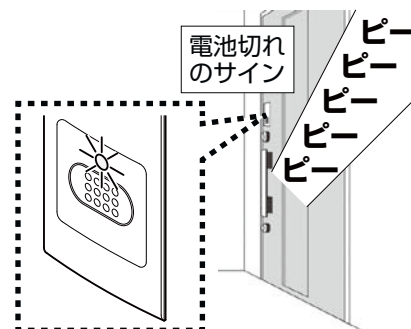
●確認音の詳細については、P.11 を参照してください。

●自動施錠機能を OFF にした設定の場合は、カギの閉忘れがないように必ずカードキーもしくは手動にて施錠したことを確認してください。

電池の交換時期と交換方法について

受信器の電池交換時期について

●電池寿命は、通常のご使用（1 日 10 回程度の玄関の出入り）で約 1 年です。
　以下のような場合には、電池を交換してください。
・施錠や解錠が完了したときに、ピー音が 5 回鳴ります。
・動かなくなり、ピー音が連続５秒間鳴ります。
・施解錠ランプが橙色で点滅します。（赤色と緑色が同時に点滅）
・タッチボタンを押しても施解錠ランプが点灯しません。
・サムターンの動きが遅く、ピッ音が 20 回鳴って施錠や解錠ができない。

アドバイス
●工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
●電池が切れて動かなくなるとサムターンを手で回したときに固くなってしまうことがありますが一時的なもので故障ではありません。

受信器の電池交換方法

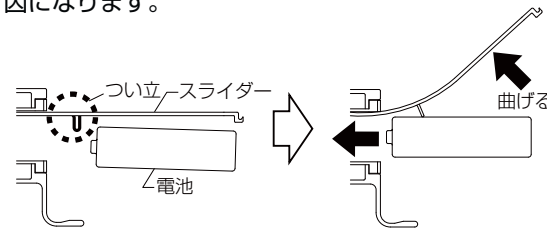
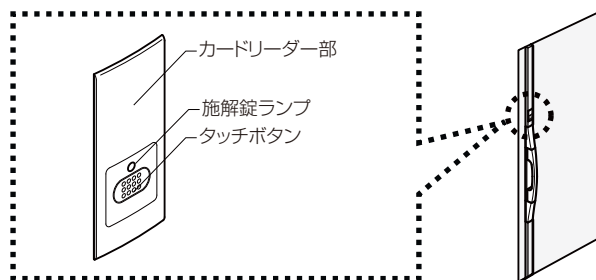
①受信器中央の取付けねじをゆるめ、カバーを取外してください。
②スライダーを引出し、古い電池を外してください。
③スライダーの表示にしたがい、（＋）（－）を合わせて、電池をスライダーとともに挿入してください。
④カバーの下部を引っ掛け、ねじ止めしてください。

※絵は実物と異なる場合があります。

■電池交換時のお願い

電池の向き（＋－）には十分注意してください。	一部の電池の向きを間違えても動作する場合がありますが、液漏れが発生したり、すぐに電池切れになります。
８本全てを同じ銘柄の新しい電池に交換してください。	古い電池を一部残したまま新しい電池に交換すると、液漏れが発生する場合があります。
使い切った電池は、すぐに機器から出してください。	使い切った電池を長時間入れたままにしておくと液漏れが発生する場合があります。
電池に水分や汚れ、キズが付かないように交換してください。	電池の接点部分に汚れや水分が付くと錆の原因になり、接触不良になる場合があります。

電池を入れる際は、スライダーを少し曲げながらつい立を避けて入れてください。 スライダーを引出さずに電池を押込むとつい立が変形し、作動不良の原因になります。

アドバイス
●スライダーを引出さずに電池を押込んだり、スライダーを強く奥まで押込むと、接触不良の原因となることがありますのでご注意ください。
●取付けねじはカバーから外れにくい構造になっておりますが、無理に引っ張ったり回したりしないでください。
●『アルカリ乾電池［単３形］』以外の種類の電池は使用しないでください。
● CAZAS システムはＤＣ６Ｖ（電池４本分）で動いていますが、電池の交換頻度を少なくする為、乾電池８本の仕様になっております。上二段又は下二段の電池４本が正しく入っていれば作動しますが、他の４本の入れ間違えや入れ忘れに気づかないおそれがありますので、電池交換の際は十分ご注意ください。

各種表示およびブザー音について

施解錠ランプの表示内容について

施解錠ランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
消灯している。 ●	電池の消耗を防ぐため、普段は消灯しています。	●電池切れの場合も消灯しています。 ※動作完了から３秒後に消灯します。
タッチボタンを押すと点滅する。 ● ➡ ☼	・カードキーをかざすと反応する状態です。 ・錠の状態を色で表示しています。 施錠時：緑色、解錠時：赤色 ※点滅してからカードキーをかざさないと約５秒後に消灯します。	●施解錠ランプが暗かったり、点かない場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(P.10 参照) ●エラー状態表示時も点滅します。このときはブザーも鳴ります。(下表、参照)
赤色から緑色に切替わった。	施錠動作が完了しました。 ブザーが「ピッ」と１回鳴ります。	●電池を交換してください。それでも施解錠ランプが点灯しない場合には、販売店にご相談ください。
緑色から赤色に切替わった。	解錠動作が完了しました。 ブザーが「ピッピッ」と2回鳴ります。	
橙色で点滅している。	電池が消耗してきました。電池を交換してください。	● P.10 を参照し電池を交換してください。 ※実際は赤色と緑色が同時に点滅しています。

ドアからのブザー音について

ブザー音	操作場面	お知らせ内容	対処方法
● 「ピッ」音が１回	タッチボタンを押したとき	・タッチボタンが押されました。	
	施錠時	・施錠が完了しました。	
● ● 「ピッ」音が２回	解錠時	・解錠が完了しました。	
● ● ● 「ピッ」音が３回	登録スイッチを押したとき	・登録スイッチが押されました。	
▮▮▮▮▮ 短い「ピ」音が５回	カードキーをかざしたとき	・ドアが開いているときにカードキーをかざしました。	確実にドアを閉めてください。
	サムターンを回したとき	・ドアが開いているときに手でサムターンを施錠しました。	
▬ ▬ ▬ ▬ ▬ 「ピー」音が５回	施解錠操作時	・電池が少なくなりました。	電池を交換してください。 P.10 を参照ください
▬▬▬▬ 「ピー」音が5秒間	施解錠操作時	・電池が切れました。	電池を交換してください。 P.10 を参照ください
● ● ● ● ● ➡ ● 「ピッ」音が 20 回(5秒)	施解錠操作時	・施錠（解錠）できませんでした。	施錠や解錠の操作が完了できません。対策は P.12 を参照ください。
●　● ● ● 「ピッ、ピッピッピッ」	登録スイッチ押したとき	・自動施錠 OFF モードになりました。	切換え方法については P.9 を参照ください。
●　▬ 「ピッ、ピー」	登録スイッチ押したとき	・自動施錠 ON モードになりました。	

お手入れ方法

●ドアを水洗いするなど、機器に水がかかるような清掃はおやめください。
水がかかると故障するおそれがあります。
●油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤などで拭いてください。（シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。）

こまったときには

1 はじめに確認して頂きたいこと

●正しく動作しなくなった場合は、各種表示およびブザー音について（P.11）を確認し、記載内容に沿って対応してください。

2 詳細に確認して頂きたいこと

	状　態	対　策
手でサムターンやキーを回すと固いとき…	建付けにくるいがみられます。	・P.13、14 を参照しストライク調整をしてください。
	クラッチ機能が働いています。	部品を保護するクラッチ機能が働いた為で、故障ではありません。電動で動かすと正常に戻ります。詳しくは P.7 を確認してください。
	受信器の電池が切れました。	電池が切れて動作途中で止まるとサムターンが固くなることがあります。P.10 を参照し電池を交換してから、電動で動かすと復帰します。
	サムターンの設定が正常に行われていません。	登録スイッチを押し、電動サムターンを一度動かしてください。自動で設定が行われます。
施錠ができないとき…	ドアが閉まっているのに、短いピ音が５回鳴って、施錠ができない。	枠又は子扉に付いているマグネット（ドアが閉まっていることを感知する部品）がずれてきたことが考えられます。P .13、14 を参照し調整してください。
	サムターンからガッチ、ガッチと異音がしたあとピッ音が 20 回鳴った。	・電動でサムターンを動作させても施錠が完了しなかったことをお知らせしています。原因として錠が枠にぶつかっていることが考えられますので以下の確認をしてください。 ①扉と枠の間に異物が挟まり、完全に閉じていない。 ②扉・枠の建付けが悪くなり、扉が完全に閉まらない。 ③錠の受け（ストライク）がずれてしまっている。 ※②、③に付きましては、P.13 を参照し調整してください。
施錠・解錠ともできないとき…	登録済みのカードキーが全て又は数枚だけ使用できない。	・誤って、又は不正に専用リモコンの登録操作を行ったことが考えられます。再度全てのカードキーを登録してください。登録出来ない場合は、カードキーが壊れたことが考えられます。
	受信器の電池が切れました。	P.10 を参照し電池を交換してください。

アドバイス

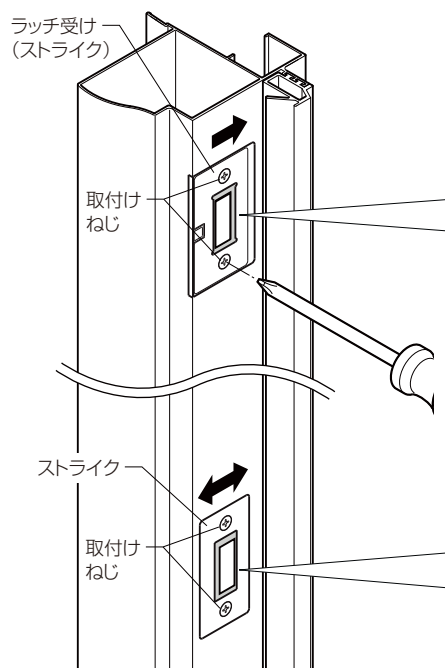
●上記内容に該当しない場合は、当社お客さま相談センターに相談されるかご購入の販売店様に相談してください。

建付け調整方法

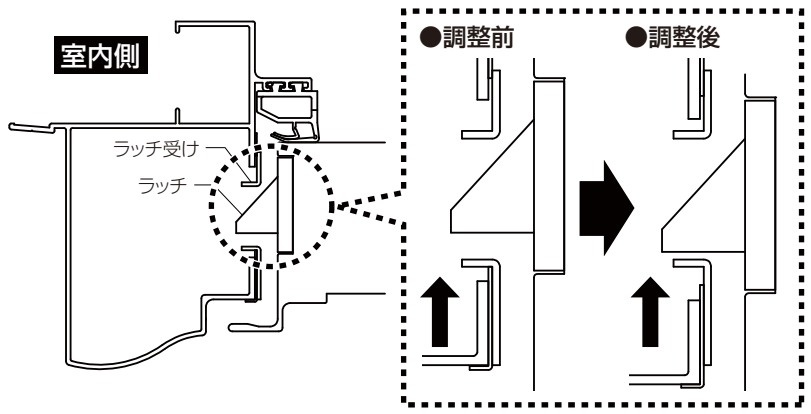
●ドアを押したり、引っ張ったときにサムターンを手で回しても回らない場合や重い場合や、ドアの閉まる速度が遅く、うまく錠がかからない場合は、調整が必要です。以下の方法で建付け調整をしてください。

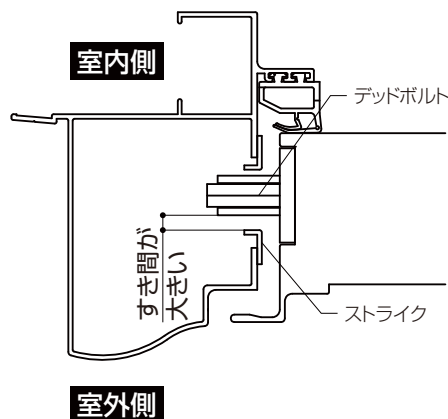
1 ストライクの調整

●ストライクの取付けねじをゆるめる（１～２回まわす）と内外方向、上下方向にストライクを調整できます。

ラッチ受け（ストライク）
取付けねじ
ストライク
取付けねじ

※ねじを外さないでください。外してしまうと部品の取付けができなくなります。

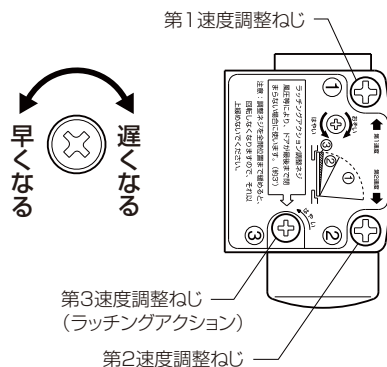
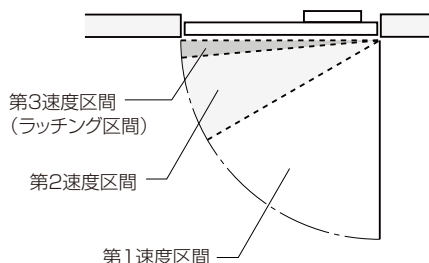
①ラッチ受けを調整して内外方向のガタツキを少なくします。

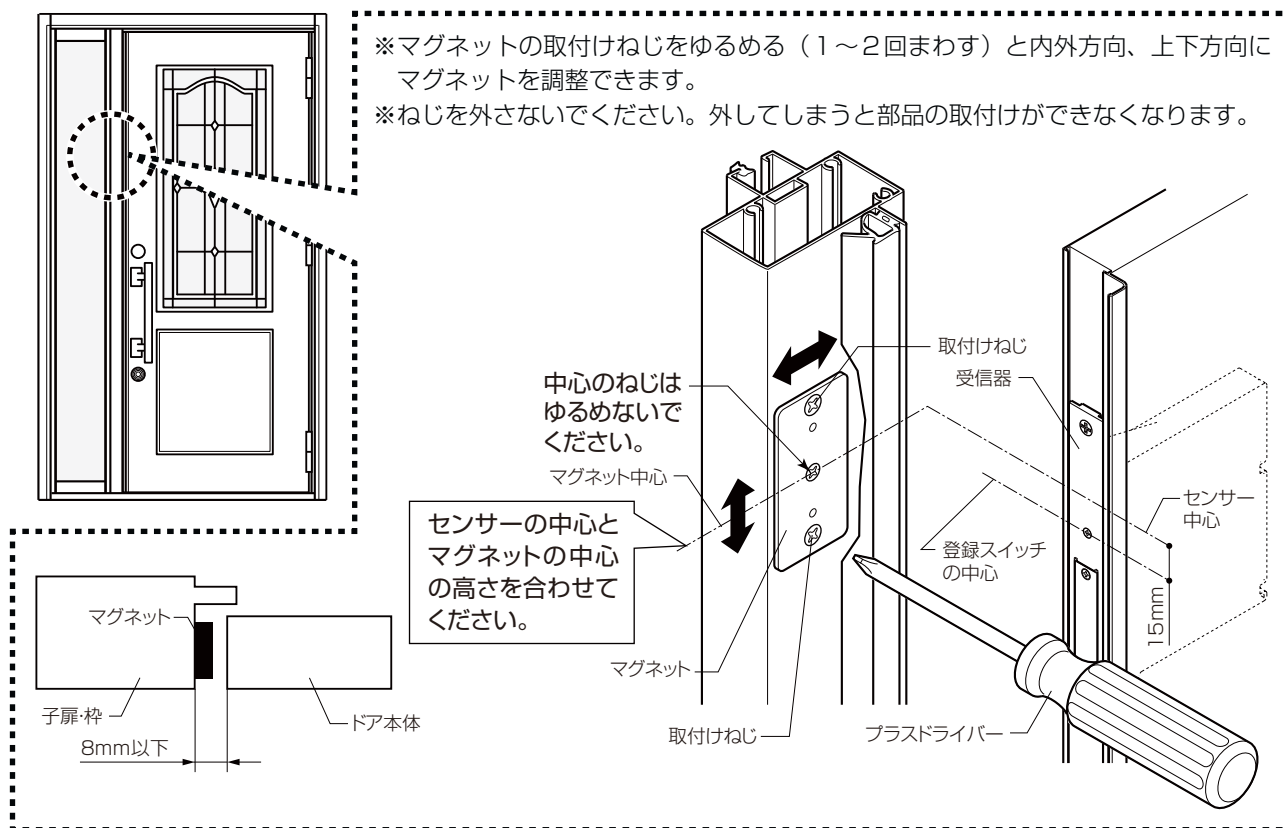
室内側
ラッチ受け
ラッチ
●調整前
●調整後

②デッドボルトがストライクに当らないようにストライクを調整します。
※ストライクを調整する際は、室外側のすき間が大きくなるように調整してください。

室内側
デッドボルト
すき間が大きい
ストライク
室外側

■調整しないままだと…

●風吹付けてドアが押された場合に施錠することが出来ない場合があります。

2 ドアクローザーの調整

●ドアが確実に閉まるようにドアクローザーを調整します。
※ドアを閉速度が遅すぎると誤作動が起こったり、自動施錠されないおそれがあります。

3 マグネットの調整

●手で錠を回して施錠したときにピ音が５回鳴る場合や電動で解錠は出来るのに施錠が出来ない場合は、マグネットがズレています。以下の方法で調整してください。

定　格

■受信器（CAZAS システム）

電源電圧	DC6V　[単三形アルカリ乾電池 8 本]
電池寿命	約 1 年（1 日 10 回の操作）
電波種別	微弱電波（許可申請不要）
出力周波数	13.56MHz
使用温度	− 10℃〜 50℃（ただし電池を除く）
保存温度	− 20℃〜 60℃
使用周囲湿度	20%〜 90% RH
使用範囲	一般家庭

■カードキー、タグキー仕様

鍵違い数	約 280 兆通り（48 ビット）
電源電圧	電源不要（リーダーとの電磁誘導で起動）
出力周波数	13.56MHz
防水保護仕様	防滴
使用周囲温度	− 10℃〜 50℃
保存温度	− 20℃〜 60℃
使用周囲湿度	20%〜 90% RH
使用範囲	一般家庭

アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱い説明書の**「■こまったときには」**をご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、 販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

・お求めの取扱い店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL修理受付センター　**0120-4134-33**

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン､洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパーツショップ　**http://partsshop.lixil.co.jp/shop/**

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター　**0120-126-001**にご連絡ください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご相談ください。

■ 対象商品　サッシ・ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。

不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)

⑧天災その他の不可抗力
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにお問い合わせください。

2012年2月

LIXIL
Link to Good Living

私たちは、優れた製品とサービスを通じて、
豊かで快適な住生活の未来を創造する住まいと暮らしの「総合住生活企業」です。

LIXIL

TOSTEM

CAZASシステム　取扱い説明書

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトから
ご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. 0120-126-001　FAX.03-3638-8447

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装（株）サービスデスクナビダイヤル　TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. 0120-4134-33　FAX. 0120-4134-36

http://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意
ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について
当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAM-112C	事業所コード	ZZB3	2013.1.7 発行